

粟生

粟生第二住宅
自治会 ニュース

第130号

☆

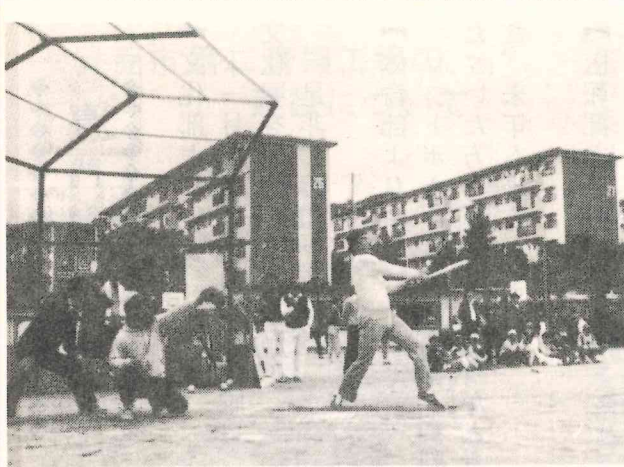
発行 自治会
編集 広報部

第八回ソフトボール大会

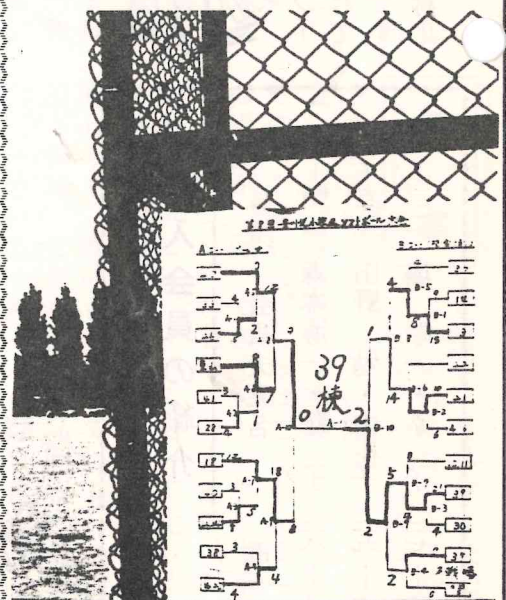
三十九棟優勝おめでとう

十月二十五日、十一月一日の両日豊川北小校庭で行われました。

お母ちゃん、子供達の黄色い声援にお父ちゃん大ハッスル、ご苦労さんでした。



ソフトボール大会 成績



ご挨拶

会長 早崎 允清

夜来の雨も止んで、無事ソフトボール大会も終了し、ホット一息といったところで。

さて、第二清掃工場の造成工事等の基本設計の概要が発表されました。(地元協議会十月二十日) 本年十二月には実施計画(三面参照)が完了し、愈々、来年より着工の運びとなります。建設予定地(前月号掲載)は大字粟生財産区の不動産で本年五月に箕面市に売却され、価額は十二億四千万円でありますがその処分につきましては、法律により、地元の地上権者に四〇%が補償金として支払われ二〇%が市に対する寄付金として一般会計に繰入れられました。残り四〇%相当額、四億九千万円が、現在市において特別会計として管理されています。その積立金は財産区運営要綱による財産区内公共事業充当金であり、その用途は箕面市財産区公共事業補助金交付要綱に準拠し補助対象事業としては、

- 一、財産管理委員会等の事務費
- 二、地区内の公共的事業
- 三、集会所、自治会館等の維持管理費

となっております。

財産区内の該当地域としては旧粟生六自治会の外、第二住宅を含めた新二十三自治会の計二一〇六三人の人口を持つ地域が係り合いになる訳です。今後どのような形で使われるのか判りませんが、清掃工場建設に伴う、事実関係をご報告します。

冬が、駆け足でやってくるようです。秋はアツという間に過ぎ去りました、ご自愛下さい。

駐車場問題に寄せて

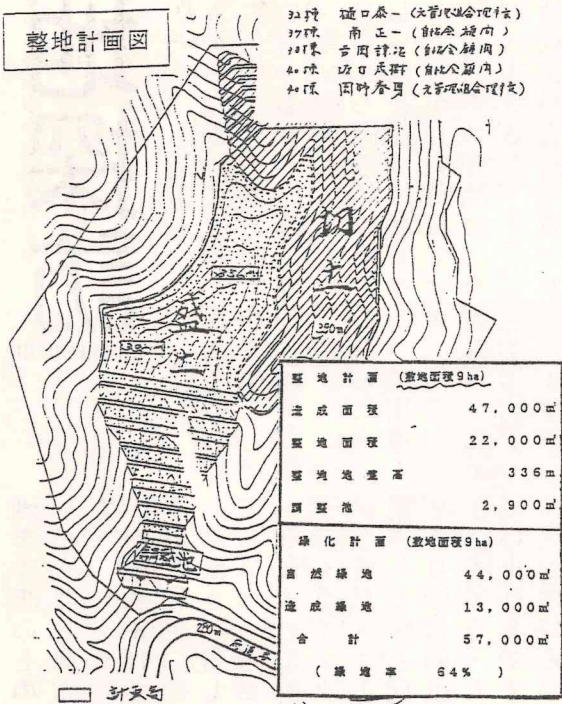
四十棟 岡野春男

六十年に完成された駐車場は、さきの通常総会に提案されて、激しい議論の結果総会の準備不足と組合員の意識調査に手間取り充分な審議を俟すことができず、審議未了となり議長の斡旋を受けて翌年、組合員の協力により再度提案されて議決したことは、まだ記憶に新たなものがあります。

今までの経緯を知るためにも、総会議事録の分析と数多くの調査資料を参考に当時なぜ理解が得られなかったかを先づ徹底的に検証されることを望みます。

五十八年に答申案を纏め増設に至るまで指導的役割を果して来られた駐車場対策委員会が発足した五十六年当初から、引続き取り組んでこられた委員各位には、休日はもとより平日夜遅くまで難かしい時間を割いて熱心な検討をされ、四年有余の歳月を経て無事完成されたことは誠に意義深いものがあります。答申案は住宅道路管理を含めて共同生活の

一箕面市第二清掃工場の建設について一



ルール作りに主眼を置いたものといえます。特に留意しておかなければならない事項として結びの部分で次のいくつかの点が挙げられました。

- (一) 増設地は主として駐車場のない棟付近とし団地各棟間の環境享受の公平化を計る。
- (二) 増設に当っては、環境保全を充分留意し、増設地の植木などは団地内に移植する。
- (三) 増設が完了した時点より迷惑駐車等の規制強化を行い、違反車に対しては断固たる処置をとり当団地内より一掃する。

当然の指摘事項であるにも拘らず、この当然すぎるものが環境保全の立場からいずれも欠落していたことは否定できない。今回の区分所有法の改正も共同生活のためには、所有権も合理的な範囲である程度制約されるのは止むを得ないとの考え方を明確にされているが、いま求められていることは、過度な機能主義に偏らず人間味あふれる多様性が尊重される豊かな環境づくりに努めていかなければならない。植栽の長期計画構想を含む自然との調和のとれた「美」への配慮はこれからの都市づくりの大きな課題であり美しさのない都市からは連帯も協力も生れない、自分たちが住む街に誇りをもつことがこれからの環境づくりの大きな原動力となる。

雑感

私は、粟生第二住宅に住んで六年目になりますが、気分はもう、十年も住んでいるようにも思います。五年の間に、多くの人と出会い、私自身も色々な経験をいたしました。その中でも特に、今年はこの会の「育成者」の当番が、回ってきました。私に出来るかなーと思いつつ、沢山の子供達と接してみても、よその子供には、一呼吸おいて叱れるのに、我が子には、どうも、そうはいきません。反省します。育成者をやっている、一つ残念に思うのは、こども会の廃品回収に古新聞を出して下さいと一軒々々お願いに回ったあと、ゴミの日に古新聞が出されていただけです。以前はこども会に無関心だった私ですが、今では、おかげで充実した日々を送らせてもらっています。投稿 T・S

我が家の経済——税金——

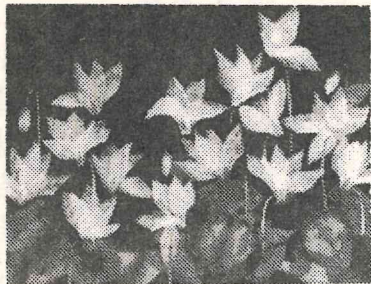
少額非課税貯蓄制度(マル優)が六三年四月一日から原則廃止されます。銀行預金等計九百萬円の非課税枠がなくなり、利子所得に一律二〇%の分離課税が行われます。たゞし特例として六十五歳以上の老人、母子家庭、身体障害者などには、これ迄通りの非課税枠が残されますが、気をつけなければならぬのは、住民票や身障者手帳などを金融機関に提示して手続きをしなければなりません。

カラオケ情報——愛唱歌ベスト10——

- 1 命くれない
- 2 追憶
- 3 女の歌
- 4 無錫旅情
- 5 雪椿
- 6 想いで迷子
- 7 女の酒
- 8 海峡
- 9 女の一生
- 10 夢暦



大丸京都店 出展記念



'84.5

いんすりんがき
伊藤栄利画会

京都で初の催し
ちぎり絵作家の新作一堂に

17日—22日大丸京都店
繊細で優美な作品
実演もご覧下さい！

11月17日(土) 14時—17時
11月18日(日) 10時—17時
11月19日(月) 10時—17時
11月20日(火) 10時—17時
11月21日(水) 10時—17時
11月22日(木) 10時—17時

団地探訪

美しい木々の紅葉が一段と秋の深まりを思わせる静かな午後、「ちぎり絵」の先生として活躍していらっしゃる河崎伯都美さんを、32棟一〇二号室にお訪ねしました。

河崎さんは日本ちぎり絵の会「しゅんこう」の講師として現在三つの教室を持って指導にあたられるお忙がしい毎日ですが、傍ら創作に力を注がれ、その作品は「全国虹展」に連続二度特選に入賞され、また「箕面市民展」でも同じく連続市長賞を受賞されています。写真の作品はその一つをお借りしたものです。がカラーで掲載出来ないのが残念です。

河崎さんは小さい頃から大変画がお好きで画家を志ざしておられたそうですが、ご両親の反対で断念され家庭にお入りになりました。ですから十年前近くで催された講習会でちぎり絵をご覧になって「これだ」と思われたそうです。

画タッチのものまで、とても和紙で画かかれているとは思えないすばらしいものばかりでした。

河崎さんはちぎり絵の特長について「特上手漉き和紙の風合いを生かして筆では出せない暖かさ、優しさが自在に表現できるところでしょう」とおっしゃいます。

「額に入れて飾るだけでなく、小物のプローチ・コースター・うちわ・はがき等の実用品から数メートルの大きな壁画まで幅広く活用される」と伺って感心しました。

ちぎり絵は和紙を手で薄く裂いて透かししたり小さくちぎったものをはり合わせたり細かい手作業ですから、根気のある中高年の方に向いているかも知れません。現にリハビリの為に来られるお年寄もあるとか。

「教室では私が一番若い方ですのよ」とおっしゃる笑顔の中にはご家庭とお好きな画を見事に両立されているゆとりさえお見受けしました。

河崎さんの今後ますますのご活躍を期待いたします。

なお今月22日からの文化展には御出品をお願いしております。

あなたの健康法 — その四

◇健康づくりの基本は「日常生活」にあり

健康とはどんな状態をいうのでしょうか、世界保健機関(WHO)の健康状態「七つの条件」というのがあります。

- ①何を食べてもおいしい
- ②よく眠ることが出来る
- ③すぐに疲れを覚えない
- ④快い便通がある
- ⑤風邪気味でない
- ⑥体重が変れない
- ⑦毎日が楽しく、明るい

亦、健康状態を維持するためには「七つの生活習慣」と大いに係り合があります。

- ①適度の睡眠時間をとる
 - ②毎日の朝食を欠かさない
 - ③規則正しい時間に三度の食事をとって間食をしない
 - ④適度な体重を維持する
 - ⑤適度な運動を毎週二〜三回続ける
 - ⑥アルコールは飲んでも適量でやめる
 - ⑦喫煙をしない
- がんがなくなったら平均寿命は二〜五年延び、禁煙したら五年延びるともいわれています。「摂生こそ健康の基本」です。

◎睡眠を十分に

昔は一日の疲労の結果として眠りが訪れるのだという考え方が強かったが、今では明日の頭の働きに必要な機能的物質を生産するために睡眠があるという考え方が強くなっているようです。眠られぬ夜は、適量なお酒もよし、ぬるま湯にゆっくりつかれば次第にリラックス、ぐっすり眠れます。

たゞ、日曜日などにだらだら横になっているのは「百害あって一利なし」―お父さんどうですか―

◎正しい食生活を

食べ過ぎは肥満のもと、肥満は高脂血症を引き起し動脈硬化の原因にもなります。しかし、食欲不振も勿論、不健康のもと朝・昼・夕食の三食をとりましょう。

食欲のない時にお試し下さい

まず両手で頬を口が半開きになる程度押え舌を上アゴにひっつけていますと、次第に唾液が湧いてきます。唾を二・三回吐くうちに胃が活性化し、食欲がでてきます。

国民健康保険組合連合会の日ごる健康のために何をしているかのアンケート調査では、男性の場合は「睡眠・体養」が女性は「食生活」がそれぞれトップだそうです。やはり、お父さんはお疲れのようです、お大事に。